

ほっと情報

「生きるチャンスを善意で広げていく」10月は骨髄バンク推進月間

骨髄移植や末梢血管細胞移植は、白血病や再生不良性貧血などの病気の患者にとって造血機能を回復させる治療法です。

日本では「骨髄バンク事業」が平成4年から開始され、これまでに多くの患者を救う実績をあげています。しかし、日本の骨髄バンクで骨髄移植などを必要とする患者は、毎年少なくとも2000人。しかし、提供者と患者との相性があるため、実際に行われる移植は1200人程度です。そのため、一人でも多くの患者を救うためには、一人でも多くのドナー登録が必要です。

骨髄などの提供を行うには、提供する本人だけでなく、家族や職場の理解を得なければなりません。またその間、仕事を休むことになり、通院費なども必要です。

市は、平成28年度より骨髄などの移植の推進を図るため、骨髄または末梢血幹細胞を提供した市民を対象に助成制度を実施しています。今号の市報15ページの「柳川にこの人あり」で紹介している石橋こずえさんが1人目の申請者です。

●対象 次の条件を全て満たす人▷市内に住所があり、かつ住民基本台帳に記録されている人で、

骨髄などの提供を行った日において、市内に住所がある人▷当該骨髄などの提供に対して他の自治体が発行する同種同類の助成金などを受けてない人▷市税などを滞納していない人

●助成内容 骨髄などの提供のための健康診断や自己血貯血のための通院、または骨髄などの採取のための入院、その他日本骨髄バンクが必要と認める通院、入院および面接に要した日数に対し、1日2万円をかけた額とし、1回の提供につき14万円を限度とします。

●必要書類 ▷柳川市骨髄移植ドナー助成金交付申請書▷日本骨髄バンクが発行した骨髄などの提供が完了したことを証明する書類▷健康保険証の写し▷印鑑▷通帳の写しなど振込先口座が確認できる書類
※提供が完了した日から90日以内に、申請をしてください。

詳しくは、市健康づくり課健康係 ☎ 77・8536 まで問い合わせてください。



健康相談

生活習慣病予防のための無料健康相談です。血圧測定や検尿、栄養相談を行います。気軽に相談ください。

| とき | 会場 | 時間 |
|----------|--------|------------|
| 10月1日(月) | 柳川庁舎1階 | 9:30～11:00 |

●持ってくるもの 健康手帳など

在宅当番医

診療時間 午前9時～午後5時
(医療機関で異なる場合あり)

日曜、祝日の在宅当番医を紹介します。当番医は変更する場合がありますので、受診する前に医療機関や当日の新聞などで確認してください。

【10月7日(日)】

▷内科系=きくち胃腸科内科クリニック(みやま市瀬高町下庄☎63・2223)▷小児科=辻小児科・アレレギークリニック(下百町☎32・9898)▷外科系=大城医院(矢留本町☎73・2427)

【10月8日(月・祝)】

▷内科系=村石循環器科・内科(蒲船津☎73・0099)▷外科系=木村回生医院(曙町☎73・2012)、一般財団柳川病院(筑紫町☎72・6171)

【10月14日(日)】

▷内科系=長田病院(下宮永町☎72・3501)▷小児科・内科=田中内科医院(みやま市瀬高町上庄☎63・

8511)▷外科系=中川ごうクリニック(木元☎75・1105)、産科・婦人科あらきクリニック(みやま市瀬高町下庄☎63・3369)

【10月21日(日)】

▷内科系=まつなが内科クリニック(鬼童町☎72・5711)▷外科系=くろだ整形外科クリニック(大浜町☎72・1111)

【10月28日(日)】

▷内科系=川口内科医院(高畑☎73・2007)▷外科系=江頭整形外科医院(本城町☎73・8480)

【内科救急指定病院】

長田病院(下宮永町☎72・3501)

母子健康手帳交付

| とき | 会場 | 時間 |
|-----------|---------|-----------|
| 10月10日(水) | 柳川庁舎健康係 | 【受付】9:30～ |
| 10月30日(火) | | 【説明】9:45～ |

●対象 市内在住の妊婦さん(配偶者も一緒にどうぞ。初めてパパになる人には父子手帳をお渡します)

●内容 赤ちゃんとお母さんのための制度説明など

●持ってくるもの 妊娠届出書、ボールペン、個人番号と本人確認ができる書類、代理の場合は委任状
※母子健康手帳は、健康係窓口で個別に交付もできます(大和庁舎、三橋庁舎では交付できません)。

赤ちゃんサロン

| とき | 会場 | 時間 |
|----------|---------|-------------|
| 10月2日(火) | 水の郷「和室」 | 10:00～11:30 |
| 11月6日(火) | | |

●対象 子育て中の人と妊娠中の人

●内容 育児の悩みや疑問などの座談会風の意見交換や助産師からのアドバイス、体重測定など

●持ってくるもの 母子健康手帳、オムツ、バスタオルなど

離乳食教室(要予約)

| とき | 会場 | 時間 |
|-----------|---------|-------------|
| 10月25日(木) | 水の郷「和室」 | 10:00～11:30 |

●対象 おおむね5か月以上の乳児と保護者

●内容 離乳食のお話、離乳食作り、個別相談など

●持ってくるもの エプロン、三角巾、タオル、おんぶひもまたは抱っこひも、オムツなど

親子教室(要予約・定員10組)

| とき | 会場 | 時間 |
|-----------|---------|-------------|
| 10月3日(水) | 水の郷 | 10:00～11:30 |
| 10月17日(水) | 「診察指導室」 | |

●対象 おおむね1歳以上の幼児と保護者(主に言葉や発達が心配な人)

●内容 親子遊び、個別相談など

乳幼児健康診査

| 対象児 | とき | 持ってくるもの | 注意事項 |
|-----------------|-----------|---|--|
| 4か月児(H30年6月生) | 10月25日(木) | 母子健康手帳、バスタオル、すくすく台帳(1、2ページを事前に記入)、アンケート | 柳川市で初めて健診を受ける人は、すくすく台帳も持ってきてください。転入などで台帳を持っていない人は健康係に連絡してください。 |
| 10か月児(H29年12月生) | 10月18日(木) | 母子健康手帳、バスタオル、アンケート(事前に記入) | |
| 1歳6か月児(H29年3月生) | 10月11日(木) | 母子健康手帳、アンケート、安全チェックリスト(事前に記入) | 体調のすぐれない子や伝染する病気にかかっている子は、体調が良くなってから健診を受けてください。 |
| 3歳児(H27年9月生) | 10月4日(木) | 母子健康手帳、アンケート、安全チェックリスト、当日朝の尿10cc程度 | |
| 3歳児(H27年10月生) | 11月1日(木) | ※必ず家庭で視力検査を実施してきてください。検査セットがない人は、健康係へ連絡を。 | |

●受付時間 13:00～13:45

●会場 水の郷

※健康診査の内容など詳しくは、市公式サイトで確認してください。

予防接種(個別接種)

各種予防接種については、「母子保健・予防接種ガイドブック」か市公式サイトで確認してください。同ガイドブックは、市役所各庁舎や水の郷で配布しています。なお、下表の予防接種の対象者へ個人通知を行います。実施医療機関へ予約して、接種してください。

| 種類 | 対象者 | 回数 |
|------------|--------------------------|----|
| 麻疹・風しん混合2期 | 年長児(受診は4月1日から来年3月31日まで) | 1回 |
| 日本脳炎2期 | 今年度10歳になる人 今年度18歳になる人 | 1回 |
| 2種混合2期 | 小学6年生 | 1回 |

※現在、子宮頸がん予防ワクチンの接種は積極的に勧めていませんので、個人通知は行っていません。

※平成7年4月2日～19年4月1日生まれで、日本脳炎1期・2期の接種が終わっていない人は、20歳未満まで無料で接種できます。

※平成19年4月2日～21年10月1日生まれで、7歳6か月未満までに日本脳炎1期追加接種までしていない場合は、特例措置として、未接種分を9～13歳の間に無料で接種できます。ただし、日本脳炎1期接種を7歳6か月から9歳未満の間に接種した場合は、全額自己負担での任意接種となりますので注意してください。

★予防接種の注意事項

事前に「予防接種と子どもの健康」を読み、受診の際は母子健康手帳を必ず持参してください。予約票は保護者が責任をもって記入してください。保護者以外の親族などが予防接種に連れて行く場合は、保護者の「委任状」が必要です。委任状の用紙は健康係にあります。